

## かずさインキュベーションセンター入居審査基準

入居審査は、かずさインキュベーションセンター入居審査委員会設置要綱・入居審査基準に基づき、指定管理者が委嘱した入居審査委員により構成された入居審査委員会によって審議する。

審 査 項 目	審査のポイント
(1) 研究開発室を企業の事業活動として使用すること	
<審査資料> ア 会社謄本 イ 決算関係書類（2期分） 事業報告書、貸貸対照表、損益計算書 等 ウ 会社案内（パンフレット等） エ その他事業の内容を記載した書類	企業の事業活動の実態を調査 ①企業の事業目的の適合性 ②役員及び組織構成の適格性 ③経営の健全性 ※ 創業5年以内の中小企業者においては、 先端技術力等を主に評価する。 ④事業計画及び将来構想
(2) 研究開発室を研究開発に使用すること	
<審査資料> ア 研究開発の経歴及び実績等 イ 当所で行う予定の研究開発の内容 ウ 当研究開発室の施設整備計画 エ 研究開発関係職員の資格・職員数	研究開発室を研究開発に使用する状況にある かの審査 ①研究開発室の必要性 ②研究開発室の活用見込み ③研究開発室の整備計画 ④研究員等の配置
(3) かずさアカデミアパークに立地する民間の研究所による研究成果を活用すること	
<審査資料> ア かずさアカデミアパークへの立地が必要である旨の説明書 イ かずさアカデミアパーク立地研究所等との協力関係の説明書	かずさアカデミアパーク立地研究所との関連性審査 ①かずさ DNA 研究所等アカデミアパークとの関連性
(4) 環境保全対策	
<審査資料> 環境保全対策書等	①環境保全への対策・対応
<条例第4条第2項該当>	
(5) 研究開発を支援する機能を有する事務、研究等を行うこと	
<審査資料> ア 当施設への入居が必要である説明書	<かずさアカデミアパーク立地の必要性審査> ①当施設への立地の必要性
<審査資料> ア 保有する支援機能説明書 イ 支援先研究機関との関係説明書	<支援する機能> ①支援機能の実態 ②支援研究機関との関連性 ③支援機能活用の将来性

## ＜評価方法＞

評価基準（A～C）の3段階評価を行い、審査ポイント係数を乗じて各項目別の評価点とし、算出された総合評価点が概ね7割を満たした場合において利用対象者 資格要件に適合であるものとする。

ただし、上記条件を満たしていたとしても指定管理者が不適合と判断した場合にはこの限りではない。

### ◇審査項目の評価基準及び基礎点数

評価基準		基礎点数
A	優れている	3点
B	標準的	2点
C	劣る	1点

### ◇評価項目別係数表

審査ポイント	係数	備考
（1）研究開発室を企業の事業活動		
		18/18（満点）
①企業の事業目的の適合性	1	
②役員及び組織構成の適格性	1	
③経営の健全性	2	
④事業計画及び将来構想	2	
（2）研究開発室を研究開発に使用すること		
		15/15（満点）
①研究開発室の必要性	2	
②研究開発室の活用見込み	1	
③研究開発室の整備計画	1	
④研究員等の配置	1	
（3）かずさアカデミアパークに立地する民間の研究所による研究成果を活用すること		
		6/6（満点）
①かずさDNA研究所等との関連性	2	
（4）環境保全対策		
		6/6（満点）
①環境保全への対策・対応	2	
＜条例第4条第2項該当＞		
（5）研究開発室を支援する機能を有する事務、研究等を行うこと		
		30/30（満点）
①当施設への立地の必要性	3	
②支援機能の実態	2	
③支援研究機関との関係性	3	
④支援機能活用の将来性	2	